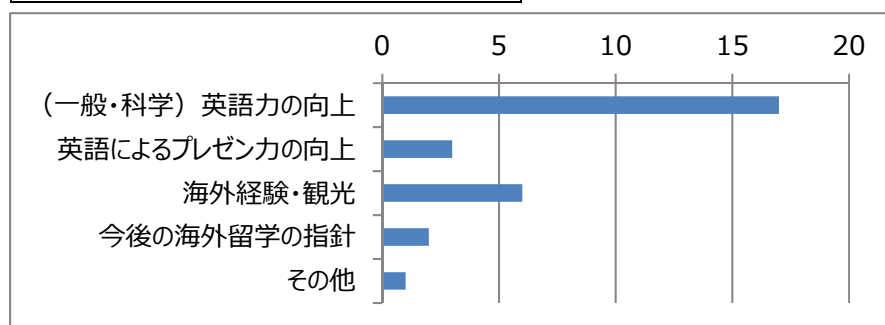


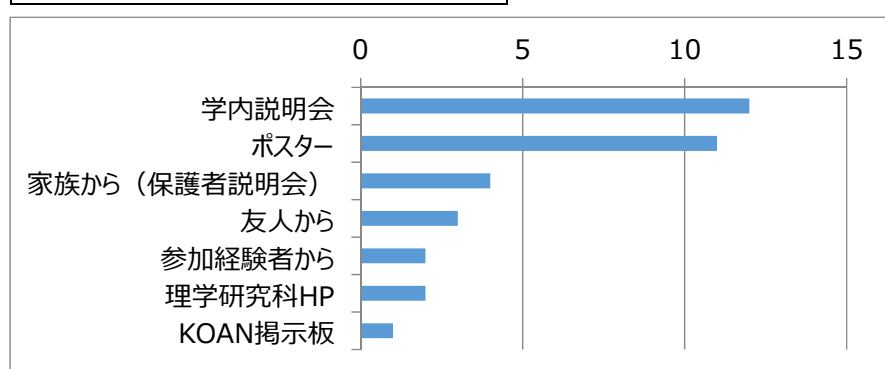
2018年度 科学英語夏期海外研修参加者アンケート集計結果

参加者：23名 回答者：20名（一部未回答の項目あり）

1. 本研修に参加を決めた主な目的は何ですか？

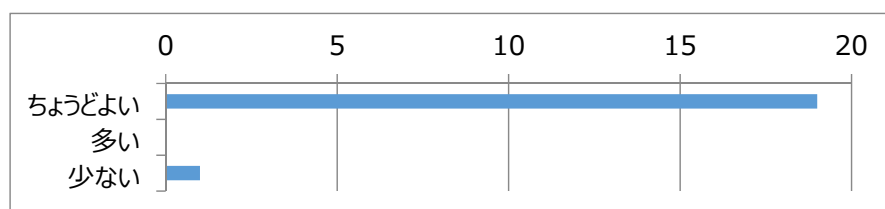


2. 本研修を何で知りましたか？（複数回答可）

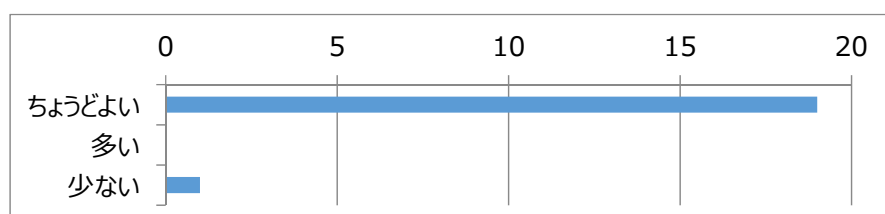


3. 事前英会話レッスン（2回・合計6時間実施）について

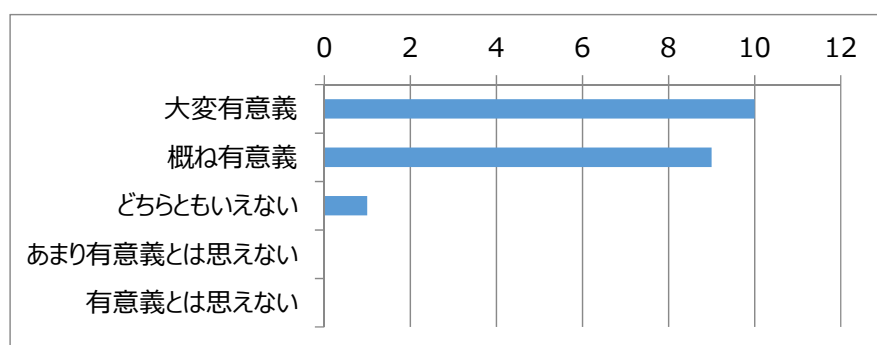
①回数は



② 1回あたりの時間数は



③内容は



4. プログラムについて

①プログラム日数について

ちょうど良い：18名

短い：2名

②授業について

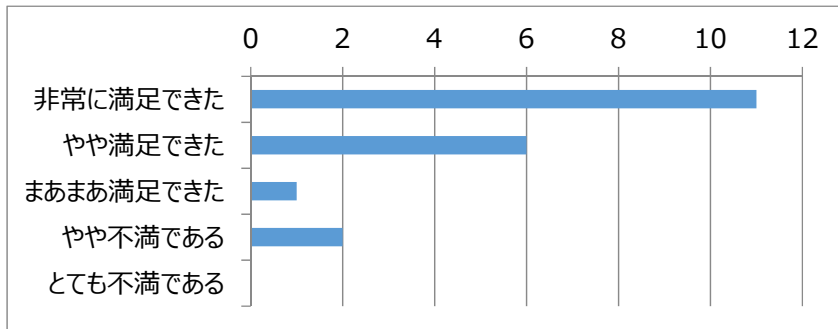
【Customized English Class】

i 時間数

ちょうど良い：16名

やや多い：4名（-1時間程度が良い）

ii 内容

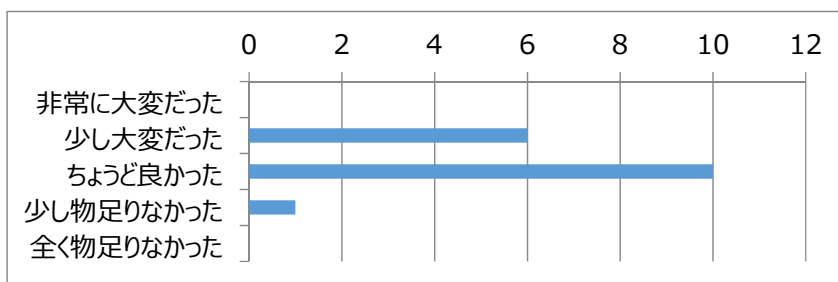


iv 授業の主な内容

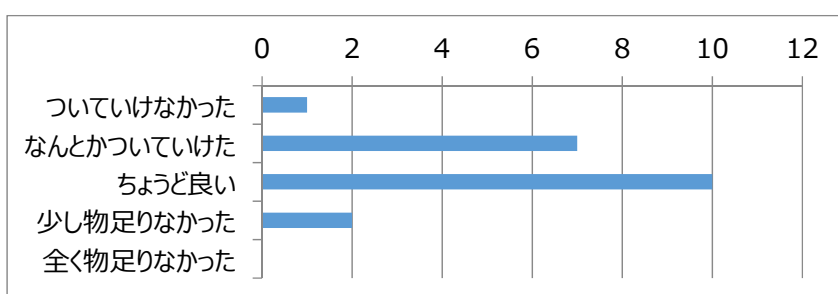
特に「科学英語」について 学んだこと／身に付いたこと

- ・科学英語にはたくさんの固有名詞とその分野でしか用いられない単語があり、それぞれに当てはまる動詞や形容詞がコロケーションとして存在すること。
- また、学術的な記述をするときは常にそれらの決まりを気にしなければならないこと
- ・科学雑誌の読み方
- ・物理は英語でも日本語でも難しい。相手の質問を予想して念入りに下調べをする練習ができた。準備や練習の時間がなく1時間以内でプレゼンを始めると何もできなかった。
- ・ディスカッション能力
- ・科学に関する記事を英語で読んで理解するのは大変だったけれど刺激になった。科学で使われる専門的な単語をたくさん覚えることができた。
- ・積極的に質問する姿勢
- ・VRの仕組みと応用例。

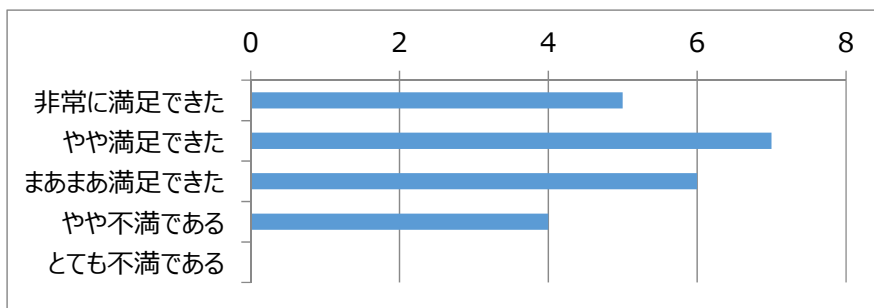
v 課題（宿題）について



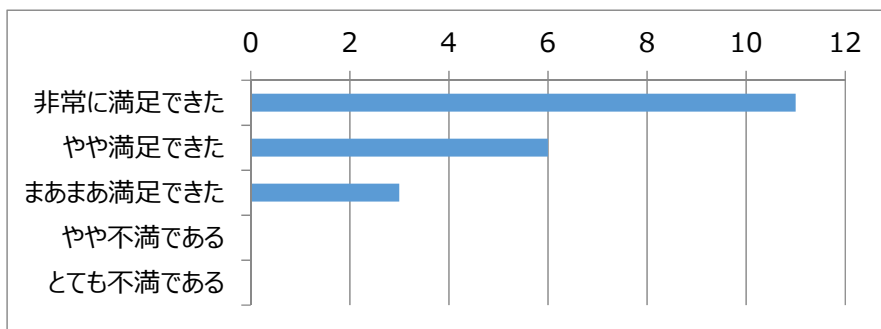
vi 授業のレベル



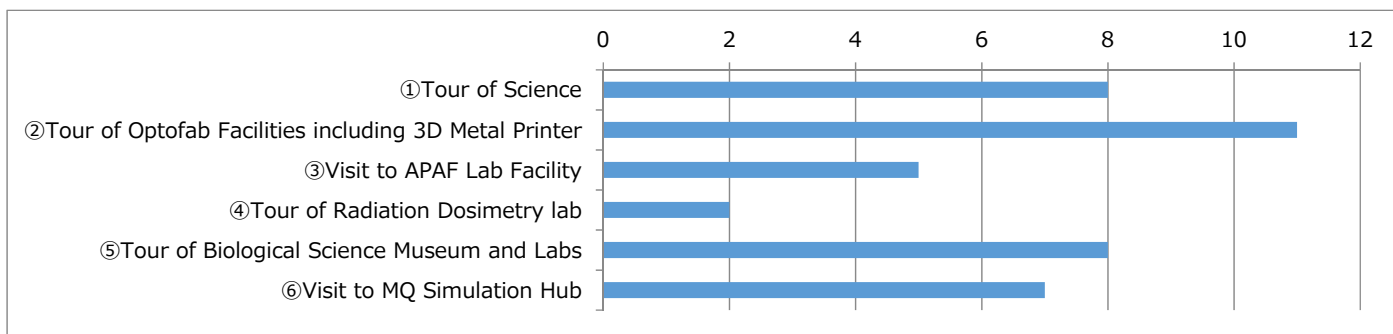
【Lecture Observation : TBA Science Faculty (計4回)】



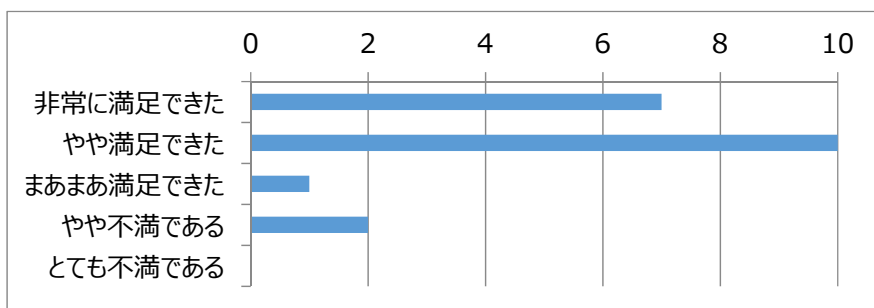
【Lab Tour (計4回)】



特に良かったものを選んでください



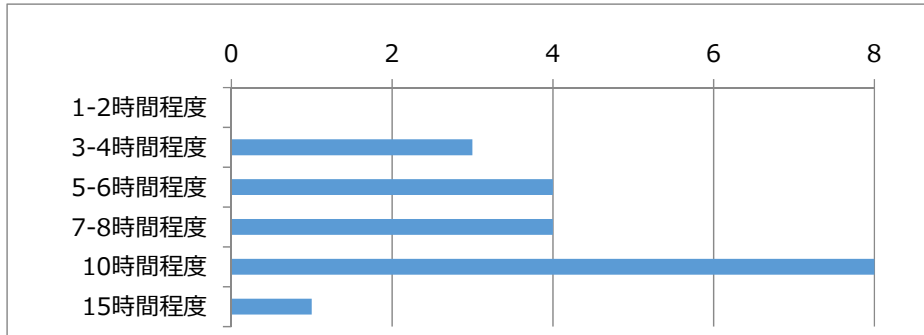
③現地オリエンテーション(8/21)について



- ・電車やバスの時刻表アプリなど便利なものを教えてもらった。
- ・学校の案内もしてもらえたし、学生のみで学内外を散策する時間も十分にあったのもよかった。
- ・名所や興味深いものを見ることができたから
- ・これから待っているシドニーでの生活への期待が膨らんだ。
- ・自由時間が多く、夜の飛行機で眠れなかった分少し休憩ができたから。
- ・歓迎ムードがあってよかった。
- ・表現力のある先生が分かりやすく説明してくれた。
- ・話すのが早く、あまり聞き取れなかった。

④Final Presentation(9/21)について

i 授業以外での準備時間は？



ii プレゼングループはどのように決めましたか？

自由 / 近くに座っている人

iii グループの人数は

4人または5人

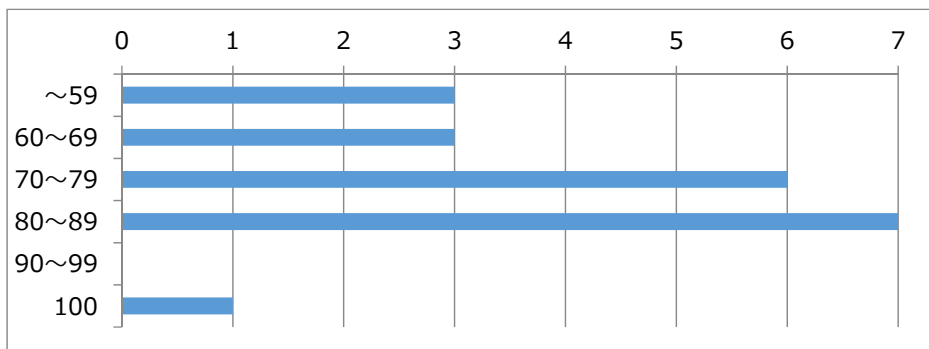
iv 課題はどのように設定しましたか？

7-10個のテーマの中から自分たちで選んだ

v 発表時間

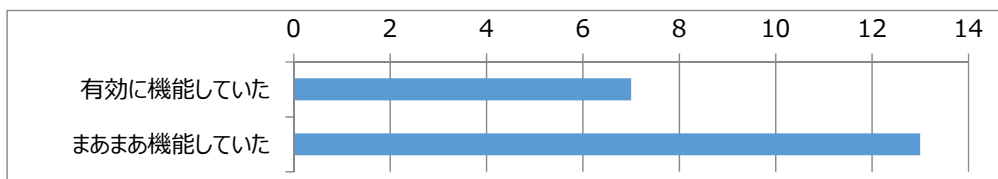
ひとり5分

vi 自己評価 (100点満点)



⑤バディについて

i バディについて



会話などの交流をできた

現地の文化を一番教えてくれた

積極的に映画鑑賞などに誘ってくれた

日本の文化に理解がある人が多かった

1対1ではなかった

バディとは2回しか会わなかった

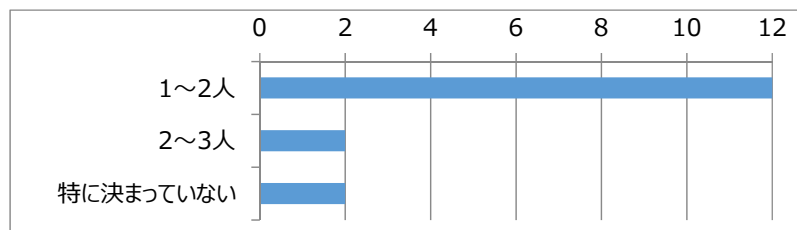
交流の機会が少なかった事と、日本語を勉強しているバディが多く練習するために日本語で話しかけてくれることが多かった

バディと会って話をしたのが2回しかなかったので機能していたとは言い難い

学校を介さず自由で会うことも不可能ではなかったが時間の都合上難しかったのであまりバディと話すことができなかった

ii バディの人数

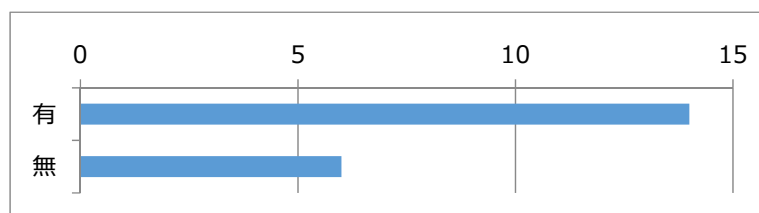
バディ 1 人に対する日本人学生数



iii バディとの過ごし方

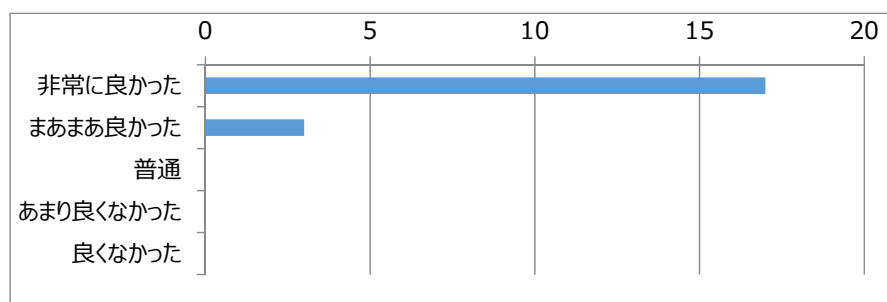
映画鑑賞／観光／食事／最終日にピリヤードで遊んだ／サークルに参加

iv プログラム以外での交流の有無



5. その他課外プログラム等について

① シドニー市内観光



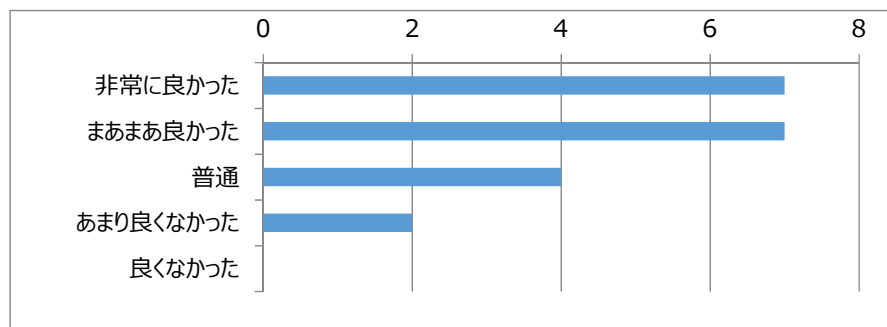
ハーバーブリッジとオペラハウスに最初に行けて良かった／名所をスムーズに案内してもらえた／

行こうと思っていた有名な観光スポットのいくつかに連れて行ってくれた／午後の短時間で、シドニーの有名なところをたくさん見て回れた／

ガイドの人が面白い人だった／いろいろ見られた／初めてのオペラハウスに感動した／シドニーは大阪よりもきれいだった／

異国の地の初めての場所であったため、思う存分楽しむことができた

② Powerhouse Museum について



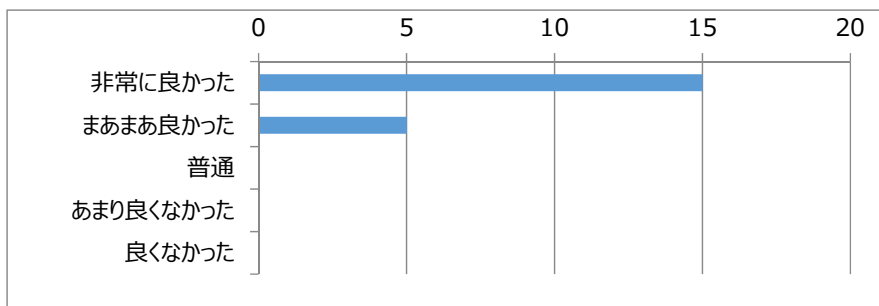
興味深いものを見ることができたから／迫力ある展示だった。芸術的でもあった／ガイド等が無かったのが残念だったが、自分たちだけでも楽しめた／

大きな機械仕掛けの時計があった。近くで見ると人形があったり、星の動きを表す時計があったり。それが印象的だった／

powerhouse museum が発電所ではなく、科学館であることを知らなかったため実際に行った時がっかりした／

展示の量が多いのに対して、時間があまりなかった／時間が短かった／内容が子供向けのものが多かった

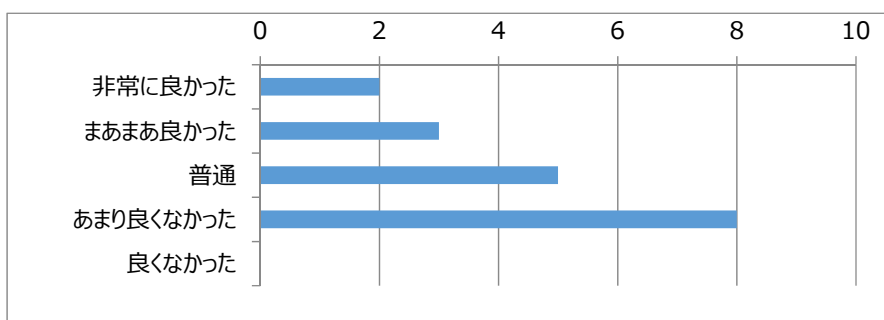
③Company Visit (Cochlear) について



企業で働く人のプレゼンを聴けた／興味深いものをたくさん見られた上に、工作の体験もできた／companyの人はプレゼンがとてもうまかった
海外の会社を見る夢がかなった。また、プレゼンがわかりやすく、最後にはクイズもあり楽しめた／

会社の方が Cochlear についてとても具体的かつ詳細に教えてくださった／綺麗で機能的な会社だった／働いている姿をかなり近くで見ることができた

④Sydney 天文台(9/14)について



時間の割に見るところが少なくて時間を持て余した。夜に行くことができればもっと楽しめたと思う／

天文台と言うよりは小規模な博物館のような感じだった／見るものの数の割には時間が長くとられすぎており、引率者も時間をもて余すほどだった／
展示の量が少なかった、展示内容があまり興味深くなかった／

せっかく南半球に来たのでプラネタリウムを見たり、星を観測できればよかったと思う／気象や天文の興味を持っていた内容を知ることができた

⑤パディやホストファミリー以外の現地の人・留学生との交流はありましたか

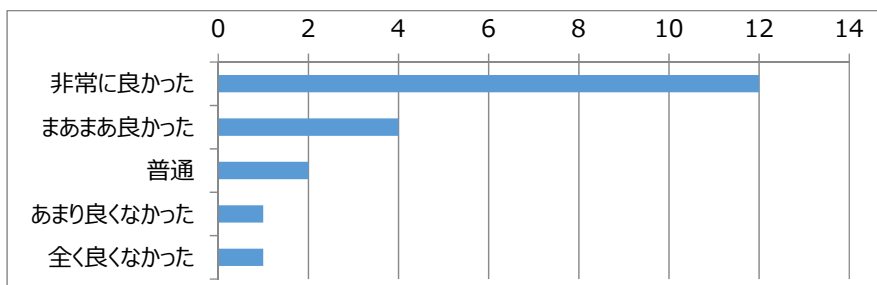
あった：9名

conversation cafe という自由参加のイベントで知り合った、ファミリーの友人 等

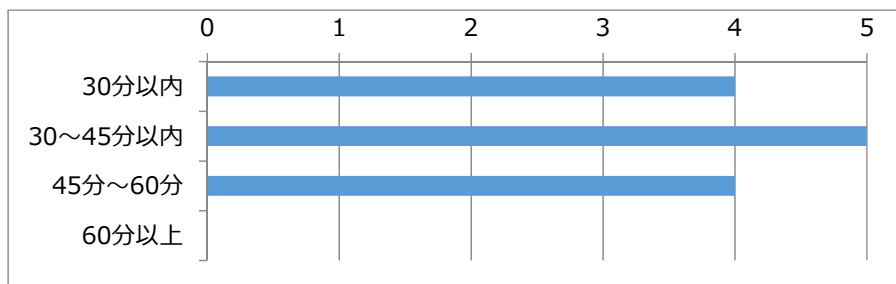
なかった：11名

7. ホームステイについて

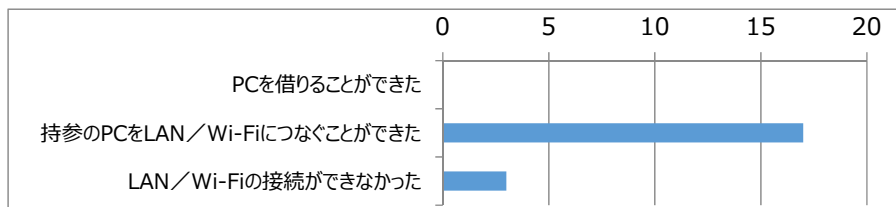
①全体をととして



②大学までの所要時間



④ネット環境は

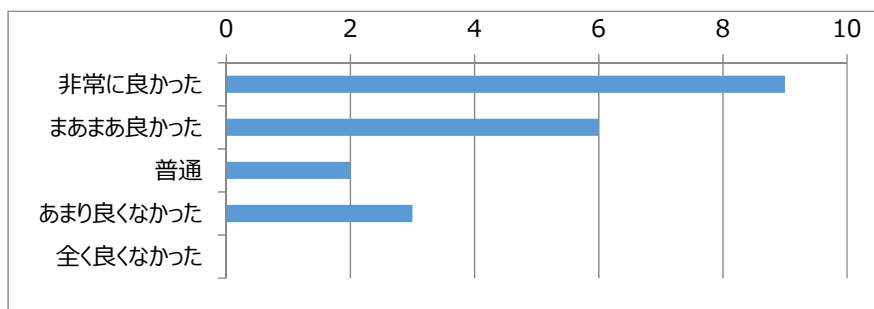


インターネット利用について利用制限など

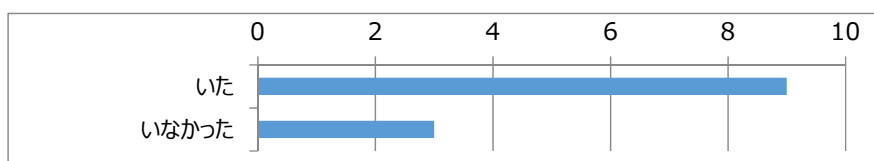
1 週間 10 ドル程度かかる

動画のダウンロードができない

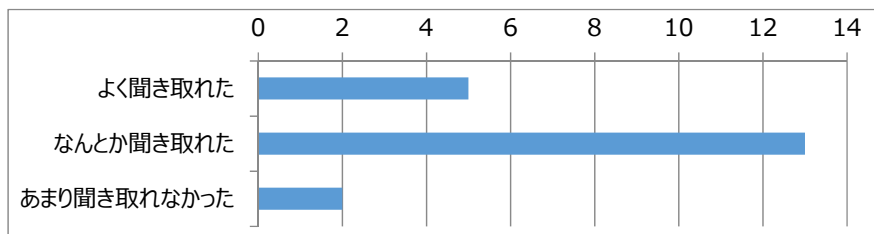
⑤食事について



⑥ステイメイトとは

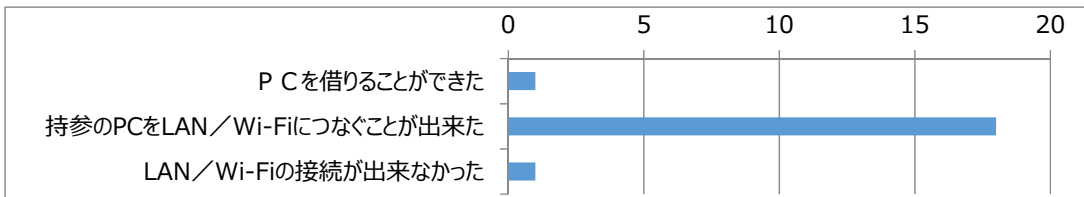


⑦ファミリーの英語は



8. マッコリー大学及び周辺環境について

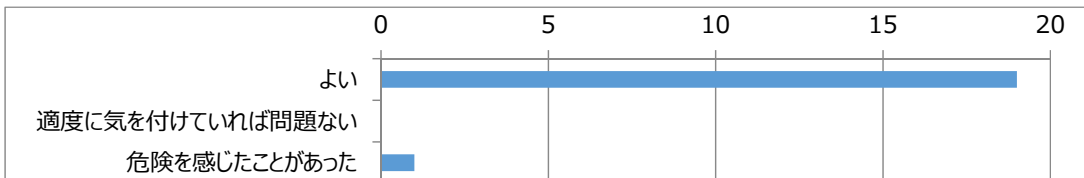
①マッコリー大学内のネット環境は



②教室・カフェテリアの他に利用できた施設は

図書館、PC ルーム、スポーツセンター、MUSE（学習スペース）

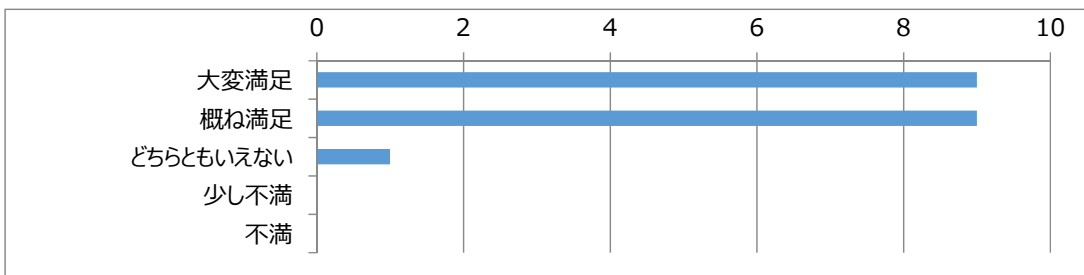
③マッコリー大学内及び周辺地区の治安は



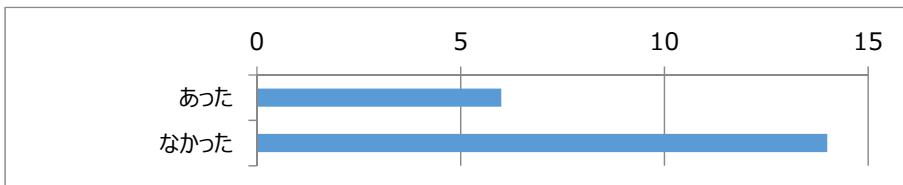
バスで地元の中学生みたいな人におもちゃの手錠をかけられそうになった。

9. サポート体制について

①全体をととしてのサポート体制について



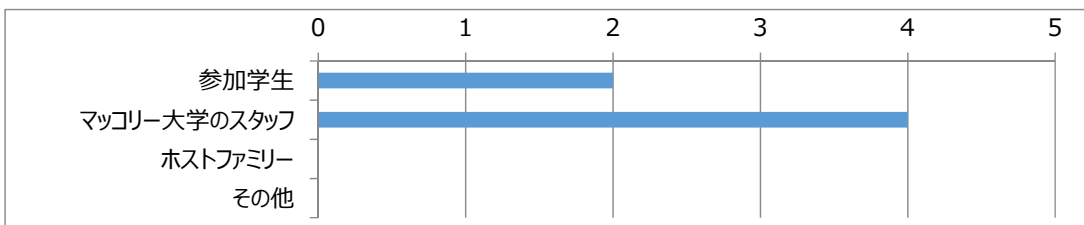
②研修中にトラブルはありましたか



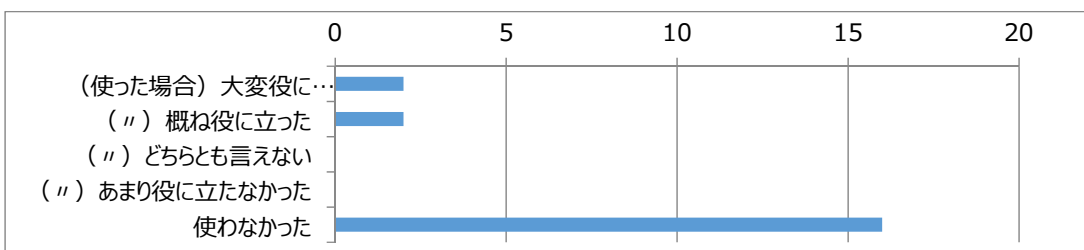
具体的に： 空港の送迎バスが来ていなかった、家の鍵を紛失した、携帯の故障、ステイ先でのトラブル

バスでおもちゃの手錠をかけられそうになった、電話番号を聞かれた

主に誰に相談しましたか（複数回答可）

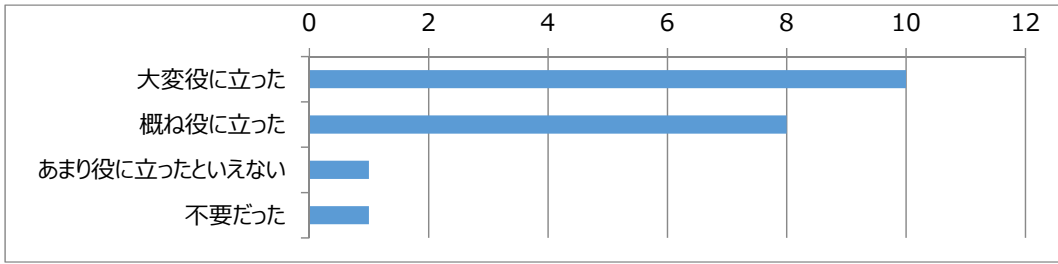


③危機管理サービスOS SMAについて



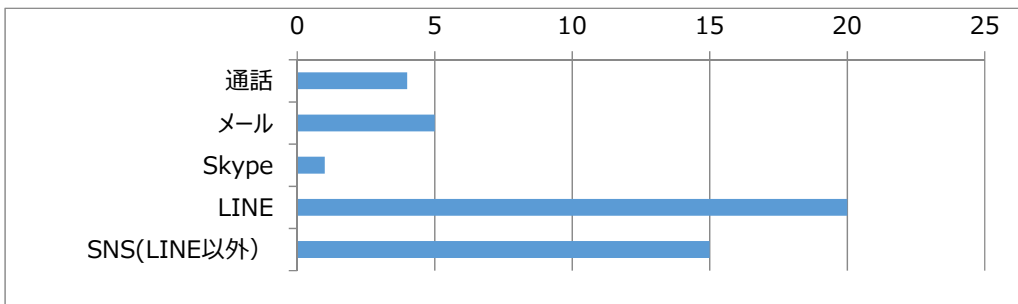
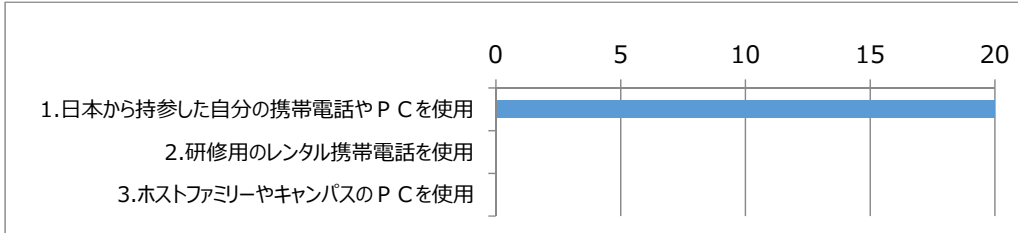
10.その他

①携帯電話のレンタルについて

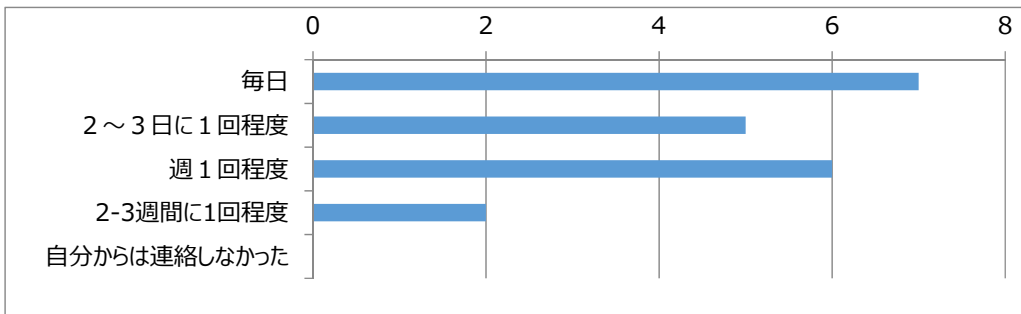


②日本（家族・友人）との連絡について

i 連絡手段は主に

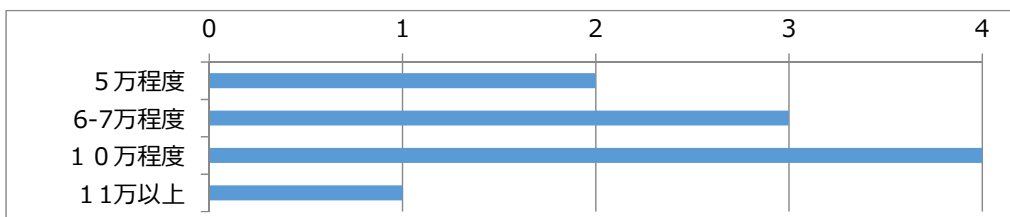


ii 頻度は



③次年度以降の参加者へのアドバイス

i 滞在中の生活費、交通費、お小遣い等、現地で使った金額



ii クレジットカード、現金、キャッシュカード等 何を持参し、どのように使い分けましたか。必要と感じたものはありましたか

【主に現金】

・できるだけ現金で／現金のみ

【主にクレジットカード/キャッシュカード】

- ・現金は研修生同士で食べに行った時に分けて会計できない時に使った。
- ・割り勘（別会計）ができないケースが多かったため、割り勘する際に参加者に現金を使った。
- ・キャッシュカード二つを持参し、一つを保険として家において置いた
- ・クレジットカードと現金を持参した。ホストファミリーには現金、普段の買い物はクレジットカードを使いました。
- ・スカイダイビングやツアーなどのレジャーイベントではクレジットカードしか使えなかった
- ・クレジットカードと現金を持参しました。現金は日本円を5万円程度、オーストラリアドルを\$100持っていました。
基本的にはクレジットカードで払いましたが、キャッシュでしか支払いができないお店もありました。
- ・主にクレジット 現金がなくてもほとんど大丈夫
- ・マーケット以外では基本的にクレジットカードが使えたので概ねカードで支払った。その他に日本から持って行った現金を200\$程度使った。
- ・クレジットカードを主に使用した。現金は5万円両替した。
- ・クレジットカードを持参し、大概の買い物はクレジットカードを使った。
- ・クレジットカードと現金を持って行ったが、カードを使える場合は全てカードで払った。クレジットカードはしっかり引き出せる設定になっているか確認した方がいい。また、万が一引き出せない時のために、日本円も多めに持って行くことをオススメする。

iii 現地で必要と感じたもの

- ・防寒具/思ったより最初の2週間は寒かったのでカイロ、ダウンジャケット
- ・キャッシングが出来るクレジットカード。生協で自分のクレジットカードを作ったが、未成年だったためキャッシングを利用できず、現金が不足した。
外食時に個別会計が出来なかつたりキャッシュオンリーだつたりする事もあったので、思ったより現金は必要だった。
- ・ポケット wifi/Wi-Fi の使えるデバイス
- ・キャッシュカードと多めのタオル
- ・乾燥対策/保湿クリーム系
- ・昼食を入れるためのタッパー
- ・医薬品は多く持っていく方がいい

iv PC の持参について。また、持参できない場合の対応方法について

- ・持参すべき。
PCは絶対に必要。
学校のパソコンは自由に使えるが、最終週はプレゼンの練習を家で練習することも多かったので、PCは必須。
- ・持って行ったほうがよいが持参できない場合は・・・
マコーリー大学の図書館の貸しパソコンを利用する。
図書館で借りられる。英語表記で日本語は打てなかつたので、日本語を入力しないといけない場合はコピーをした。

v その他アドバイス（事前準備・持ち物・服装・現地での過ごし方など）

【気温、感想、紫外線対策】

- ・気温変化が激しいので調節できる服装が必要
- ・向こうは思ったより寒い。帰るころには温かいと言われていたからあまり冬服を持って行かなかつたのだが、あまりにも寒すぎて買い足した
- ・日本の4月の服装だと室内と昼間はいいぐらいで、朝と夜は外だと寒い。
- ・昼夜の温度差が激しいので、厚めの靴下など防寒具は充実させていくべき。
また、本当に日差しが強く白目が赤くなるのがほぼ毎日だったので、サングラスは必須です。
- ・思った以上に寒いので、真冬の服装を持っていくべき
- ・サングラスは正直あまり必要ないです。時期的にあまり紫外線が強くないみたい。でも海に行った時だけ、すれ違うひとはだいたいかけてました。持って行ったウルトラライトダウンすごく重宝しました。持ち運びやすいし、教室の中ででも着やすい。半袖のTシャツは中着としてもそれ一枚でも着れるので多めに持って行った方がいいかも。最後2週間の昼間は普通に暑いので、半袖1枚で過ごしていました。洗濯の頻度は大概どこの家でも週に一回でした。

【現地での生活・事前準備】

- ・初海外で、かつ事前レッスンが今回と同じような感じだったら、もっと向こうでの生活のイメージトレーニングをしたり情報を仕入れたりして準備をした方がいいと思う。現地では、自分から英語を話す機会を積極的に作っていかないと全然話足りないと思う。大学の掲示板もチェックして（私はそこで Conversation Cafe の存在を知った）、たくさんの人と交流してほしい。
- ・キャリアバックは大きいものにする。
- ・キャッシュカードを用意して、出来れば日本で使い慣れておく。
- ・日本から薬を送ってもらったので、念には念を入れて医薬品を用意するべきです。

11. 本研修を通じて

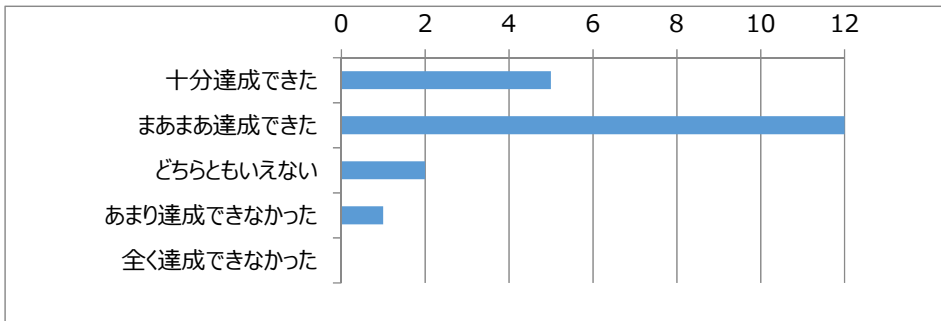
① 研修全体の満足度は？（100点満点評価で）

平均 85.9 点（66.6 点～100 点）

② 全プログラムを通して特に良かったものを順に選んでください

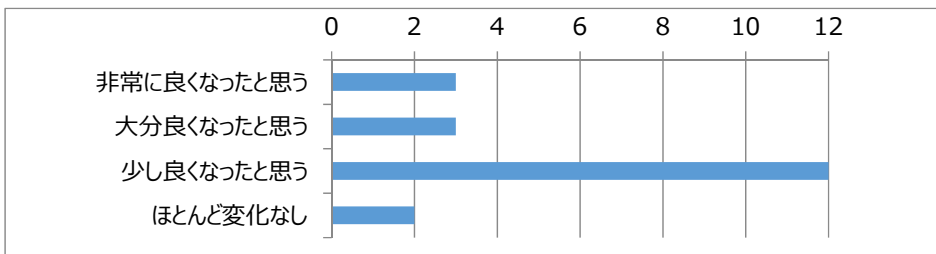
授業（Customizes English Class）、シドニー市内観光、ホストファミリー、JASSO 奨学金、Company Visit

③ 当初の目的を

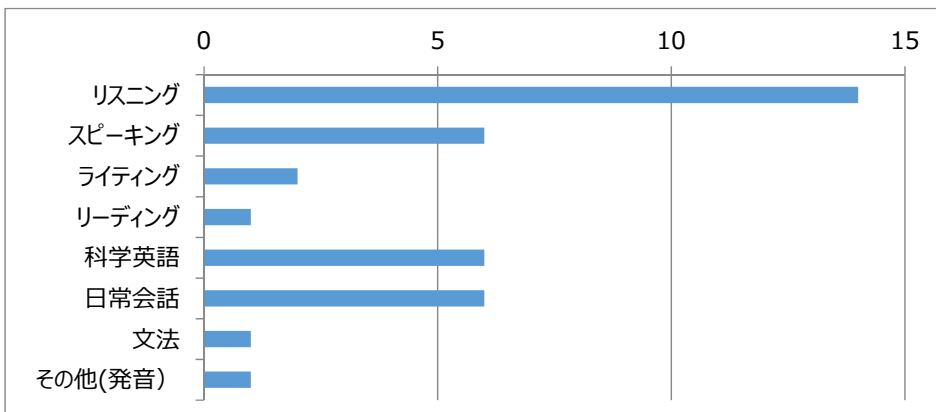


④ 今回の研修の成果

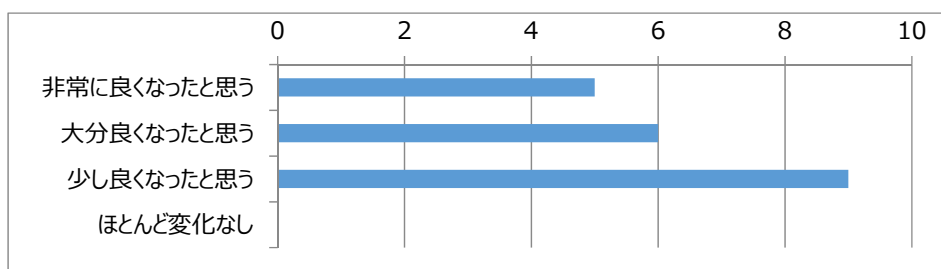
i 英語力



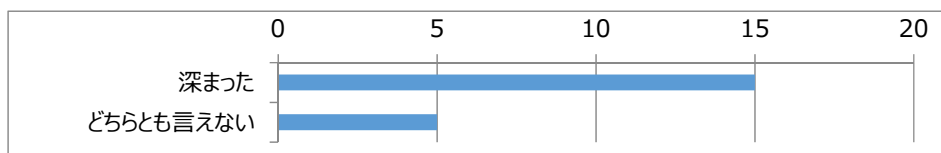
特に（複数回答可）



ii プレゼンテーション能力



iii 異文化理解



iv 研修全体をとおして良かったこと・成長できたこと

- ・英語の勉強に対して向上心が芽生えた。
- ・ホストファミリーと会話する事で、本場の言い回しや文化を知ることが出来てとても有意義な研修でした。ゆっくりめに話しかけてくれたので、半分以上は聞き取ることが出来ました。シドニー観光のアドバイスも貰えたので、存分にシドニーを楽しむ事が出来ました。
- ・以前よりも積極的になれたし、良い意味で周囲の目を気にしなくなったと思う。
- ・海外でも人に用事を気軽に頼めるようになった。
- ・英語力を向上できたこと。理工学に関する知識をたくさん蓄えられたこと。他の学生の意識と能力の高さを感じられたこと。
- ・日本では英語を話す機会が全くないので、留学で四六時中英語に触れられたことは自分のためになった。まだまだ自分の伝えたいことをすぐに英語に表すことはできないが、英語を話すことに抵抗はなくなった。
- ・この研修を実りあるものにするかどうかは、かなり生徒の自主性によると思った。自分から掲示板で見つけたサークルに参加したり、授業中たくさん発言したり、予定のない週末は外に出て観光地を巡ったり、ステイ先で起きたトラブルをマッコーリー大学の先生に相談してホームステイの会社と連絡をとったり。自分はかなり積極的に自分で行動を起こしたので、この研修を最高のものにすることができたと思う。1人の人間として、異郷の地で生活する貴重な経験が自分を少し大人にしてくれたと思います。